

令和7年

北海道柔道選手権大会（兼 全日本柔道選手権大会 北海道予選大会）
北海道女子柔道選手権大会（兼 皇后盃全日本女子柔道選手権大会 北海道予選大会）
要 項

1 日 時：令和7年3月2日（日） 午前9時30分（開会式）午後4時00分（終了予定）

2 会 場：北海道立総合体育センター・サブアリーナ

〒062-8572 札幌市豊平区豊平5条11丁目1番1号 TEL011（820）1703

3 主 催：一般社団法人 北海道柔道連盟

4 主 管：札幌柔道連盟

5 参加資格：

《 男子 》

(1) 加盟柔道連盟(協会・会)から推薦された者であって、原則として講道館3段以上の段位を有し、高校生以上（大会当日）であること。

(2) 日本国籍を有していること。

(3) 北海道に居住、勤務、在学のうちいずれかの条件を満たし、かつ北海道柔道連盟を通じて「2025年度全日本柔道連盟」の会員登録を終了していること。

ただし、学生が卒業期であって北海道に就職が決定している者についての会員登録については、この限りではない。

《 女子 》

(1) 加盟柔道連盟(協会・会)から推薦された者であって、原則として講道館初段以上の実力を有し、中学1年生以上（大会当日）であること。

(2) 日本国籍を有していること。

(3) 北海道に居住、勤務、在学のうちいずれかの条件を満たし、かつ北海道柔道連盟を通じて「2025年度全日本柔道連盟」の会員登録を終了していること。

ただし、学生が卒業期であって北海道に就職が決定している者についての会員登録については、この限りではない。

6 試合方法：

(1) 男子はトーナメント・リーグ戦方式とする。女子はトーナメント戦方式とする。

(2) 国際柔道連盟試合審判規程および北海道柔道選手権大会申し合わせ事項にて行う。

①試合時間は、5分間とする。

②スコアは「一本」「技あり」「有効」の3種類とし、「技あり」2つで合せ技「一本」とする。

抑え込みの時間は、20秒間で「一本」、15秒以上で「技あり」、10秒以上で「有効」とする。

③「指導」による罰則は、4回目が与えられた時点で「反則負け」とする。

④試合時間内に勝敗が決しない場合は、判定にて勝敗を決する。

判定基準は試合態度、技の効果と巧拙、及び反則の有無等を総合的に比較する。攻撃を高く評価するため「指導」の数のみを持って判定の材料とはしない。

⑤立ち姿勢において、相手と組んだ状態で攻撃・防御のために、相手の帯から下を掴む（触れる）ことは反則（指導）とはしない。但し、相手と組んでいない状況で直接相手の帯から下へ攻撃を行うことは反則（指導）とする。

※大会ルールビデオ審判及び選手は視聴してください。



7 表彰：

《 男子 》

優勝、準優勝、3位までの選手を表彰する。

また、上記3名までの入賞者を除く、4位3名に敢闘賞を授与する。

なお、優勝及び準優勝の2名については、令和7年4月29日（月・祝）日本武道館で開催される全日本柔道選手権大会に北海道代表選手として派遣する。

《 女子 》

優勝、準優勝、3位（2名）までの選手を表彰する。

なお、優勝及び準優勝の2名については、令和7年4月20日（日）横浜武道館で開催される第40回皇后盃全日本女子柔道選手権大会に北海道代表選手として派遣する。

8 申込方法：

(1) 締切 令和7年1月30日（木）必着のこと。

(2) 出場選手は下記の札幌柔道連盟および北海道柔道連盟アドレス（必ず両方）に申し込みをし、参加料の振込を札幌柔道連盟に必ず振り込みをすること。（Fax 不可）

申込先 北海道柔道連盟

〒064-0811 札幌市中央区南11条西1丁目5-1 タカイレブンハイム

※北海道柔道連盟メールアドレス hokkaidojudo@yahoo.co.jp

※札幌柔道連盟 メールアドレス sapporojudo@yahoo.co.jp

(3) 参加料 1名 3,000円

振込先 ゆうちょ銀行 口座番号 02700-5-48989

口座名 札幌柔道連盟 サッポロジュウドウレンメイ

※ 大会名を必ず記入すること。

9 組合せ抽選：令和7年2月6日（木）午後18時00分より

北海道柔道連盟 事務局において行う。

〒064-0811 札幌市中央区南11条西1丁目 5-1 タカイレブンハイム

10 審判会議：大会当日 午前8時50分より会場にて行う。

11 傷害保険：

(1) 主催者は、参加者全員の傷害保険に加入し費用を負担する。

(2) 参加選手は、健康保険証を必ず持参すること。

(3) 主催者は、大会中の不慮の負傷、疾病については応急処置を施すが、それ以外の責任は負わない。

* 万一の事故に備え、独自で傷害保険等に参加するなどして万全の事故対策を立てておくこと。

12 ゼッケン：

(1) 参加選手はゼッケン（名字、所属名入り）を柔道衣に縫い付けること。

(2) ゼッケンを縫い付けていない選手は、出場できない。

布地白色 サイズ 横 30cm～35cm × 縦 25cm～30cm

文字位置 名字は上部 2/3、所属名は下部 1/3

書 体 ゴシック又は楷書、男子は黒字、女子は朱字で記載する。

縫い位置 後ろ襟から5cm～10cm下部とし、対角線にも強い糸で縫い付ける

- 13 ライセンス試験：Bライセンス試験を実施するので、希望者は所属する柔道連盟(協会・会)に申込み、各加盟柔道連盟(協会・会)は所定の様式(会長印付)に記載し、受験料(5,000円)を添えて令和7年1月30日(木)迄 北海道柔道連盟 に申込みをすること。(受験申込書はメールでも可)
- 〒064-0811 札幌市中央区南11条西1丁目5-1 タカイレブンハイム
一般社団法人北海道柔道連盟 事務局宛 (Fax は不可)
ライセンス受験者は8時30分より会場において、打合せを行います。
- 14 皮膚真菌症(トングランス感染症)について
発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手は、迅速に医療機関において的確な治療を行うこと。大会時に選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。
- 15 その他：
(1) 靴袋を持参すること。
(2) 公共交通機関の利用について
「北海道立総合体育センター」は、ご観覧・ご観戦の方への駐車場の用意がございません。公共交通機関をご利用下さい。「地下鉄 東豊線 豊平公園駅下車 地下道にて直結」
- 16 問い合わせ先：札幌柔道連盟 事務局
〒062-0933 札幌市豊平区平岸3条3丁目5-3 メゾンドエルム
Tel 011 (376) 1677 Fax 011 (376) 1688

連絡事項

令和7年度 東北・北海道対抗柔道大会は6月22日(日)に函館アリーナに於いて実施予定